

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 5 月 23 日

新潟県知事 殿

提出者

住所 十日町市中条988番地

氏名 三和生コン株式会社
代表取締役社長 長谷川 吉徳

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 025-757-8269

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三和生コン株式会社
事業場の所在地	十日町市中条988番地
計画期間	令和 7 年 4 月 1 日 から 令和 7 年 3 月 31 日 まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	32その他製造業
② 事業の規模	製造規模 10,000m ²
③ 従業員数	9名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

Blank area for the management system diagram.

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 現状	【前年度（6年度）実績】							
	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑		
	排出量	557.53 t	576.49 t	0.02 t	0.06 t	0.02 t		
	産業廃棄物の種類							
	排出量							
(これまでに実施した取組)								

② 計画	【目標】							
	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑		
	排出量	758.24 t	700.00 t	0.10 t	0.10 t	0.10 t		
	産業廃棄物の種類							
	排出量							
(今後実施する予定の計画)								

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
---------	----------------------------

② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
---------	-------------------------------

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		259.20						
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑			
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		450.00						
	産業廃棄物の種類								
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（6年度）実績】									
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑			
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	189.88							
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量								
(これまでに実施した取組)									
【目標】									
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑			
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	258.24							
	産業廃棄物の種類								
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量								
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量								
(今後実施する予定の計画)									

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量							
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量							
(これまでに実施した取組)								
【目標】								
② 計画	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量							
	産業廃棄物の種類							
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量							
(今後実施する予定の計画)								

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（6年度）実績】								
① 現状	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑		
	全処理委託量							
	優良認定処理業者への処理委託量			0.02	0.06	0.02		
	再生利用業者への処理委託量	367.65	317.29					
	認定熱回収業者への処理委託料							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
	産業廃棄物の種類							
	全処理委託量							
	優良認定処理業者への処理委託量							
	再生利用業者への処理委託量							
	認定熱回収業者への処理委託料							
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量							
(これまでに実施した取組)								

【目標】											
① 計画	産業廃棄物の種類	汚泥（スラッジ）	コンクリート屑	廃プラスチック	ゴム屑	ガラス屑					
	全処理委託量		t		t		t		t		t
	優良認定処理業者への処理委託量		t		t	0.10	t	0.10	t	0.10	t
	再生利用業者への処理委託量	500.00	t	250.00	t		t		t		t
	認定熱回収業者への処理委託料		t		t		t		t		t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t		t		t		t		t
	産業廃棄物の種類										
全処理委託量		t		t		t		t		t	
優良認定処理業者への処理委託量		t		t		t		t		t	
再生利用業者への処理委託量		t		t		t		t		t	
認定熱回収業者への処理委託料		t		t		t		t		t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		t		t		t		t		t	
(今後実施する予定の取組)											
※事務処理欄											

第 面 について